

## Zeon Chemicals L.P. (ZCLP)

### 会社紹介

#### 【事業内容】

合成ゴムの製造販売、その他ゼオングループ製品の販売

- ・製造販売品目：アクリロニトリルブタジエンゴム、アクリルゴム、水素化ニトリルゴム、エピクロルヒドリンゴム、Zeotherm®
- ・販売品目：シクロオレフィンポリマー、スチレンイソプレンブロックポリマー、RIM（反応射出成形品）、電子材料



ケンタッキー工場

1989 年設立。当社は 1989 年に B.F.グッドリッチ・ケミカル社のエラストマー部門を買収し、同年米国テキサス州パサデナに建設した水素化ニトリルゴム工場を統合して設立されました。北米を中心に事業を展開し、ゼオンブラジルを拠点に南米にも事業を拡充しています。

#### 【拠点】

ケンタッキー州ルイビル市、ミシシッピ州ハティズバーグ市、テキサス州パサデナ市

#### 【子会社】

Zeon do Brasil Ltda

### 会社方針（トップメッセージ）

こんにちは、社長のボブ・バーロウです。私は ZCLP の社長兼 CEO として、アメリカでゼオン製品を責任を持って販売することを誇りに思っています。2017 年の ZCLP のテーマは、“NOW IS THE TIME（今がその時だ！）”です。2017 年の ZCLP は、新製品の商業化を成功させ、SZ20 の販売拡大計画を達成し、新製品及びプロセス開発を完成させ、プラントの効率改善を強化します。昨年まで、ZCLP は世界市場でリーダーシップを発揮するためのシステムとリソースを導入してきました。ZCLP メンバーが研究開発、生産、販売とマーケティングの各分野で計画通りの成果を実現することが 2017 年の私の挑戦です。



Bob Barlow 社長

- ・研究開発：市場のニーズを先取りした、迅速かつ効果的な R&D と用途開発の技術リーダーとして認められていること。
- ・生産：米国のすべての工場が競争力のあるコスト体質とサプライチェーンで効率よくフル稼働していること。さらに OSHA（労働安全衛生法）の事故ゼロ・顧客クレームゼロ、および優れた環境対策で安全と品質のリーダーとして認められていること。
- ・販売とマーケティング：他のゼオングループと完全な商業統合をするために、米国、メキシコ、ブラジルで十分に機能した販売とマーケティング活動を展開していること。

### 安全への取り組み

#### 【方針】

安全性を向上させ、OSHA（労働安全衛生法）で登録が義務付けられるレベルの傷害・事故ゼロを達成する。

## 【具体的な取り組み】

2017 年に東京で開催されたオールゼオン安全大会で、2016 年に ZCLP テキサス工場が事故ゼロを達成したことが表彰されました。これは、優れた安全文化の構築に重点を置き、それがそこで働く皆さんに受け入れられた結果です。

## 環境負荷削減の取り組み

## 【方針】

ZCLP の使命は、優れた環境対策で地域社会の良き構成メンバーであること

## 【具体的な取り組み】

ZCLP の取り組みの例は、廃水や薬品の流出を防止する事故報告システムのリプレイスです。

地方の公共処理施設への大量排出は、マイナスイメージ、近隣住民からの懸念、罰金のリスクがあります。

これらのリスクを軽減するために、ZCLP ではインシデントのランク付けを改訂し、小規模な流出・排出およびニアミス（排出に近い段階）のための先行指標を追加しました。これにより、ニアミスや小さな流出がすべて報告され、根本原因を分析し、是正措置を講じることで、より深刻な排出の発生を防ぐことができます。2016 年には 50 回報告されました。

さらに、流出事故を全社に見える化し、教訓の共有と分析結果のより一層の活用のために事故報告システムを開発しました。

## 環境関連データ

Kentucky Plant		2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	8	8	7	7	7
	使用量 (トン)	16,260	14,927	16,202	15,376	13,757
	排出量 (トン)	28	20	10	21	8
産業廃棄物	減容前発生量 (トン)	572	505	344	532	551
	埋立処分量 (トン)	552	478	332	526	539
水資源 (工業用水+地下水+上水道) 使用量 (千 m <sup>3</sup> )		965	957	1,014	685	722
CO <sub>2</sub> 排出量 (トン)		32,217	31,741	33,570	32,329	31,368
エネルギー使用量 (原油換算、kL)		10,136	9,820	11,017	10,323	9,755

Texas Plant		2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	0	0	0	0	0
	使用量 (トン)	0	0	0	0	0
	排出量 (トン)	0	0	0	0	0
産業廃棄物	減容前発生量 (トン)	32	47	36	41	42
	埋立処分量 (トン)	1.2	2.2	3.0	1.6	1.0
水資源 (工業用水+地下水+上水道) 使用量 (千 m <sup>3</sup> )		234	226	252	188	228
CO <sub>2</sub> 排出量 (トン)		9,965	10,059	10,712	10,520	9,651
エネルギー使用量 (原油換算、kL)		2,945	2,940	3,150	3,099	2,837

Mississippi Plant		2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	3	3	3	3	3
	使用量 (トン)	4,444	4,933	5,125	4,298	4,367
	排出量 (トン)	47	48	71	61	58

産業廃棄物	減容前発生量 (トン)	22	44	42	97	128
	埋立処分量 (トン)	22	44	42	97	128
水資源 (工業用水+地下水+上水道) 使用量 (千 m <sup>3</sup> )		134	142	132	166	124
CO <sub>2</sub> 排出量 (トン)		17,925	17,133	16,045	14,777	13,923
エネルギー使用量 (原油換算、kL)		7,514	7,122	6,452	5,999	5,624

## 地域との共生

企業活動において、当社は世界に誇れる技術力で革新を起こし、それを地域社会に還元することを方針としています。また、未来を担う子どもたち、特に恵まれない小学生に少しでも夢を与えることに注力しています。

### 【具体的な取り組み】

#### 1. 慈善団体への寄付活動

2016 年度は、メイクアウィッシュ財団に寄付を行いました。メイクアウィッシュ財団は、生命を脅かす病気と診断された全ての子供たちの願いを叶えるかなえることを目標としています。オハイオ・ケンタッキー・インディアナのメイクアウィッシュ財団は、1983 年の発足以来、1 万 5 千を超える願いを叶えてきました。

ZCLP の従業員は、3 月のバスケットボールフリースローコンテスト、レイバーデイの水槽落としアトラクション、伝統的なホリデーラッフル (有料抽選くじ)、サイレントオークション、サンタコンテストなどで 11,600 ドルを超える寄付を集めました。



バスケットボールフリースローコンテスト



レイバーデイの水槽落としアトラクション



メイクアウィッシュ財団への寄付贈呈

#### 2. 近隣の小学校の支援

ZCLP の従業員は、昨年に引き続き、9 月には文房具を、12 月にはお菓子、文房具、ぬいぐるみが詰まったクリスマスギフトバッグを、地域の CaneRun 小学校へ寄付しました。



サンタクロースなどに扮して寄付に訪れ